

第12回理事会議事録

(平成28年3月18日)

公益財団法人 都民劇場

公益財団法人 都民劇場第12回理事会議事録

1. 開催された日時 平成28年3月18日（金）正午から13時15分まで
2. 開催された場所 東京都中央区銀座5-1-7 数寄屋橋ビル 8階会議室
3. 理事総数及び定足数 総数 11名 定足数 6名
4. 出席理事数 7名
(50音順)
出席者 植木 浩、糟谷治男、佐原正秀、千田純二、水落 潔、矢田美英、矢野誠一
欠席者 鈴木 勲、高野律雄、多羅尾光睦、西川太一郎
監事出席 宇津木修、山分 榮
事務局 久保検祐、松本京子
5. 議 題

決議事項

- 第1号議題 平成28年度事業計画書及び収支予算書等の承認
- 第2号議題 平成28年度役員報酬の承認
- 第3号議題 企画委員の選任について
- 第4号議題 定款変更（案）の承認について
- 第5号議題 個人情報管理規程の承認について
- 第6号議題 特定個人情報取扱規則の承認について
- 第7号議題 職員就業規則変更について
- 第8号議題 嘱託および臨時職員就業規則変更について
- 第9号議題 印章取扱規程の承認について
- 第10号議題 評議員会の招集について

報告事項

代表理事の職務執行の状況の報告

6. 議事の経過及び結果

(1) 議長の選出

最初に千田純二専務理事から定款第37条（理事会の決議）において、理事の過半数が出席した事により本理事会の定足数を満たしているとの報告があり、続いて理事会議長：糟谷治男理事長が第12回理事会の開会を宣した。そのうち、定款第40条第2項（理事会の議事録）の定めから本理事会の議事録署名人は出席した理事長、専務理事及び監事となるため、糟谷理事長及び千田専務理事、宇津木修及び山分榮両監事を議事録署名人に選出したのち、議事に入った。

(2) 第1号議題 平成28年度事業計画書及び収支予算書等の承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から平成28年度事業計画書について、久保検祐総務部長から収支予算書等についてそれぞれ概要説明があり、当期経常増減額が△1,160万円である原因は「70周年事業」のため平成27年度の決算で見込まれる剰余金を決算時に「70周年事業積立金」として組み入れるか、又は適当な資金を作る予定であるとの説明があった。

質疑応答になり、植木浩理事より収支予算書の定期鑑賞会の公益目的事業会計と収益事業等会計の区分けについて質問があり久保総務部長から説明があった。以上ののち全理事異議なく第1号議題を可決した。

第2号議題 平成28年度役員報酬の承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から平成28年度役員報酬について説明があった、以上ののち全理事異議なく第2号議題を可決した。

第3号議題 企画委員の選任について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から企画委員の選任について新劇サークル企画委員長の下展夫委員長が企画委員も退任、新委員長には大笹吉雄委員が就任。それ以外の委員・委員長は再任との説明があった。（別紙資料参照）

以上ののち全理事異議なく第3号議題を可決した。

第4号議題 定款変更（案）の承認について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から定款変更（案）について説明があった。

以上ののち全理事異議なく第4号議題を可決した。

第5号議題 個人情報管理規程の承認について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から個人情報管理規程について説明があった。

以上ののち全理事異議なく第5号議題を可決した。

第6号議題 特定個人情報取扱規則の承認について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から特定個人情報取扱規則について説明があった。

以上ののち全理事異議なく第6号議題を可決した。

第7号議題 職員就業規則変更について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から職員就業規則変更について説明があった。

質疑応答になり、植木理事より、「職員就業規則」の文言（及び、または、又は）の統一が取れていない部分があるとの指摘があった。これを受けて久保総務部長から、軽易な文言の修正は糟谷理事長に委任し修正する旨の説明があった。

以上ののち全理事異議なく第7号議題を可決した。

第8号議題 囑託および臨時職員就業規則変更について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から囑託および臨時職員就業規則変更について説明があった。

以上ののち全理事異議なく第8号議題を可決した。

第9号議題 印章取扱規程の承認について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から印章取扱規程の承認について説明があった。水落潔理事より実印と理事長印は別なのか、との質問があり糟谷理事長から各々の使用目的について説明があった。

以上ののち全理事異議なく第9号議題を可決した。

第10号議題 評議員会の招集について

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から評議員会の招集に関して、及び「定款変更(案)」の評議員会での承認を定款第20条(決議の省略)の方法により書面決議で行いたいとの説明があった。

以上ののち全理事異議なく第10号議題を可決した。

(3) 報告事項

糟谷理事長から代表理事の職務の執行の状況について、また千田専務理事から専務理事の職務の執行の状況について以下のように報告があった。(別紙資料参照)

平成27年度上期について

1 文化芸術振興事業

- ・定期鑑賞会事業の開催について

会員数は平成27年9月末現在。合計は17,150人

内訳〔演劇サークル=9,980人、歌舞伎サークル=4,103人、音楽サークル=1,397人、新劇サークル=1,670人〕

- ・とみん特選小劇場の開催について

平成27年7月25日「一噌幸弘 笛の世界」、8月17日「桃月庵白酒 独演会」開催

- ・都民半額観劇会の開催について

上期は2回の開催

2 青少年育成事業

親と子の京劇鑑賞講座開催

3 研究会事業

「四国こんびら歌舞伎」観劇研究会

4 その他：アンケートの実施

4サークルの平成26年度の定期公演から人気の演目、人気俳優ベスト10を集計した。

以上ののち、糟谷議長は12時55分に理事会の閉会を宣した。

懇談になり、有意義な意見交換ののち、13時15分散会した。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次のとおり署名押印する。

平成28年3月18日

理 事 長	糟 谷 治 男
	糟谷 治男
専 務 理 事	千 田 純 二
	千田 純二
監 事	宇津木 修
	宇津木 修
監 事	山 分 榮
	山分 榮

